



黒須小学校

第11号 (3月号)

令和6年3月1日(金)

「誰からも信頼される学校、夢ある児童が育つ学校」

学校教育目標

なかよくする子
かんがえる子
がんばる子

入間市春日町2-14-60
TEL 04-2964-4451
FAX 04-2964-4685

人生の目的は「幸福」、だからこそ『平和の尊さ』を考えよう。

～最後の学校日より お付き合いいただいたことに感謝申し上げます。～

さて、右の写真ですが、これは校長室の前に掲示してあるイスラエル、ガザ地区の写真です。見ての通り、空爆で負傷した、瀕死の我が子を抱きかかえ泣きさけぶ男性の写真です。「どうして同じ子どもなのに、どうして同じ小学生なのに、ガザ地区の子どもたちはこんな目に合うのか、そして何より、どうして大人たちは争うことをやめられないのか」との思いから掲示し、黒須小の子たちの目にも触れさせました。



話は変わって、私の子ども時代のことです。夏のある夜、私の父が当時小学校3年生だった私を呼びました。「8mm映写を見せてやるから来いっ」とのことでした。映像は、原爆投下の惨状を記録した映画でした。一面真っ赤に焼けただれた少年の背中、唇がめくれ上がり歯茎が沁出しになった女性、次から次に被爆し負傷した人々映し出されていました。小学生だった私にとって、この映像は、戦争に対する衝撃と、恐怖の感情を、幼い私の心に抱かせました。この日の出来事は、今でも鮮明に覚えています。トラウマと言ってもいいくらいです。そして、それ以後の私に「戦争とは、恐ろしいもの、苦しいもの、おぞましい人間の仕業である。」との思いを強く深く刻みつけ、その後の生き方に影響を及ぼしました。ただ、誤解してほしくないのですが、私は、こんな、今は亡き父に感謝の念を抱く、と同時に、そんな父を誇らしいときえ思っています。

その後私は社会科の教師となるわけですが、社会科に興味を持ったのも、この小学生時代のことが少なからず影響をしているようです。第二次世界大戦を取扱う単元では自ずと力を込めて教材研究に励みました。特に、ご存じの方もいるかと思いますが、NHKの「映像の世紀」にはたいへんお世話になりました。読書歴をみても、もちろん大好きな歴史の書物を読むのですが、平和を学ぶには戦争の悲惨さを知らねば、との思いから、近現代史の書籍を多く読んでいます。平成2年に中学校の教師になってから、一貫して伝えねばならないと考えていたのは、振り返ってみれば…『平和の尊さ』であったような気がします。



先日、朝会で、大谷翔平選手の夢実現シートを紹介しました。それはともかく、大谷選手がプロ野球選手になろう、MLB選手になろうと、大きな夢を描けたのも、そのための実現シートを作れたのも、何か前提か…、それは、日本が戦争をしない、戦場にならない、平和を尊ぶ国だったからではないでしょうか。子どもたちが未来に向けて、心おきなく存分に夢を描ける世の中、それは平和であってこそ初めて為し得るのです。何を当たり前のことをと、お思いの方がいたら…、今世界には196の国があります。そのうち1945年第二次大戦終了以降、一度も戦争をしていない国がいくつあるか、7カ国/196カ国です。この7つに日本は入っています。日本は第二次大戦以降、一度たりとも戦争をしていない国です。日本の誇りとは何か、まさにこのことにおいて他にないと思います。国を守るために戦う、と言いますが、国が戦場になるとはどういうことか、ウクライナやガザを見れば明らかでしょう。

…こんどの憲法では…よその国と争いごとがおこったときけっして戦争によって相手を負かして自分の言い分をとおそうとしない、ということを決めたのです。おだやかに相談をしまりをつけようというのです。なぜならいくさをしかけることは、けっきょく自分の国をほろぼすはめになるからです。

これは、日本国憲法制定直後に発行された、「あたらしい憲法のはなし」という社会科教科書にある一節です。この文に初めて触れた、20代のころの感動を今でも覚えています。日本国憲法前文同様…争いごとがおきたとき、やられたからやり返す…暴力の応酬は憎しみを連鎖させるだけです。然るべき人に自分の気持ちを理解してもらおう(だから言語化、そして学習は大事)相談する、話し合っ争いごと、身近なもめごとを解決できる、そんな子どもたちを未来へ巣立たせたい、と強く思い今があります。なぜなら、人は何のために生きるか、それは「幸福になる」ためですから。そして、持続可能な社会とは、すべての人々の幸福を達成することですから。

今までお付き合いいただいたことに感謝申し上げます。

校長 吉田 穂高

3月の行事予定

- 4日(月) 通学班仮編制・一斉下校
- 6日(水) 表彰朝会 6年生を送る会
- 7日(木) 短5 中学校制服引き渡し6年
- 14日(木) 短5
- 19日(火) 卒業式予行練習
- 20日(水) 春分の日
- 21日(木) 給食最終日 短4(1年)
短5(2~6年)
- 22日(金) 短3
- 25日(火) 卒業証書授与式・門出式
臨時休業日(123年)
特日課3(456年)
- 26日(水) 修了式 短2(1~4年)
短3(5年) 新年度準備作
業5年 臨時休業日(6年)

<春休み>

3月27日(水)~4月7日(日)

**※6年生(卒業生)も、春休み期間中の緊急
連絡は「黒須小学校」にお願いします。**

<身分は4/1から中学生となります>

4月当初の行事予定表

- 8日(月) 始業式 入学式
特日課2(1~5年)
特日課3(6年)
- 9日(火) 短3 通学班本編制・一斉下校
- 10日(水) 短4 給食開始(2~6年)
短3(1年~12日)
発育測定(15年)
入間地区算数科学力調査2~6年
- 11日(木) 1年生を迎える会 避難訓練
発育測定(26年) 委員会
- 12日(金) 発育測定(34年、5組)
- 15日(月) 短4(1年~30日)
聴力検査5年 視力検査実施期
間3~6年(~19日)
- 16日(火) 視力・聴力検査2年
授業参観・懇談会34年
- 17日(水) 体育朝会 聴力検査3年
授業参観・懇談会56年、5組
- 18日(木) 全国学力学習状況調査6年
歯科健診246年 授業参観・
懇談会2年 懇談会のみ1年

予定を変更させていただくことがあります。
各学年だよりや週予定等もご覧ください。

転出調査にご協力いただき ありがとうございました。

来年度の黒須小学校は、
1年生3学級・2年生2学
級・3年生3学級・4年生3
学級・5年生2学級・6年生
2学級・5組2学級の17
学級となる見込みです。

なお、春休み中に急に転
出が決まった場合は、引っ
越し先未定でも結構ですの
で、すぐに学校にお電話く
ださい。



小1・園見交流会 2/20
学区内にある四つの保育園・保育所の
年長さんを招いて、一年生との交流会を
行いました。詩の音読や校歌の披露、教科
書を見せてあげたり、ランドセルを背負わ
せてあげたりしました。春から二年生に
なるお兄さんお姉さんたちは、新年生
にとても優しく話しかけていました。

令和6年度の主な行事<現時点での予定> 学校公開 6/1(土) 9/7(土) 1/18(土) 運動
会 10/19(土) 授業参観(低学年) 4/18(木) 11/26(火) 2/18(火)(中学年) 4/16(火)
11/28(木) 2/19(水)(高学年・5組) 4/17(水) 11/29(金) 2/20(木) 修学旅行 6年
5/23(木) 5/24(金) 宿泊学習 5年 6/11(火) 6/12(水) 卒業証書授与式 3/25(火)

1年間のご協力に感謝申し上げます。

コロナ禍が過ぎ、「学校教育の充実」「学び合い学習への取り組み」「教職員の働き方改革」「継続的な感染対策」など、様々な学校課題に取り組んだ令和5年度が終わります。保護者の皆様のご理解ご協力、誠にありがとうございました。

保護者だけ、学校だけががんばっても、よい子は育ちません。令和6年度も黒須小の子供たちのよりよい成長のため、学校・家庭・地域が力を合わせて教育に取り組んでまいりたいと思います。来年度もどうぞよろしくお願いたします。